地域密着型通所介護事業所「ソラノイロ」運営推進会議

開催日時　令和 8 年 3 月 27 日（金曜日）13:00～14:00
場所　　鷹番住区センター　第一会議室（目黒区鷹番 3-17-20）
参加者　　ご利用者：瓜〇孝〇様
ご家族：杉〇文〇様（杉〇喜〇子様ご家族）
地域住民の代表者：神〇恵〇様
目黒区介護保険課：鈴〇恭〇様
当該サービスに係る識者（整体師・訪問介護職）戸〇郁様
感染症に専門知識を有する者：鈴〇礼〇様
ソラノイロ管理者：野〇大〇

1. 開会の挨拶、会議参加者の紹介

2. ソラノイロでの現状の報告（参考資料あり）
① 通所されている利用者の方々について（ご年齢、男女比、平均介護度）※参考資料：別紙①
② 職員の体制　※参考資料：別紙②
③ イベント　※参考資料：別紙③
④ 事故やヒヤリハットの状況　※参考資料：別紙④
⑤ 防災・避難・通報・初期消火訓練の実施状況（令和 8 年 3 月 19 日）※参考資料：別紙⑤
⑥ 地域との連携　※参考資料：別紙⑥

3. 質問・要望・助言等

・瓜〇孝〇様（利用者）
私もソラノイロに通って 5 年以上経ちました。家にいるだけの私を連れ出していただき、楽しませていただいています。人と会い刺激を受けながら楽しく生活していきたいのでこれからもよろしくお願い致します。
A→デイを楽しみながら、時々、スタッフのお手伝いまでしてくださって、こちらこそいつもありがとうございます。
・杉〇文〇様（杉〇喜〇子様のご家族）
母もだいぶ高齢になって、私たち夫婦も高齢になってきて老老介護になってきましたが、今後もお力をお借りしたく思います。よろしくお願い致します。
A→お力になれるようでしたらなんなりと。今後ともよろしくお願い致します。

・神〇恵〇様（地域住民の代表者）

地域の保育園の園児等との交流はとても良いですね。高齢者の方はとても喜ぶのではないですか？今後もいろんな場面で交流できるとよいですね。

A→今のところはハロウィンやクリスマス等での交流が主ですが、今後はもう少し増やせたらと思います。

・鈴〇恭〇様（目黒区介護保険課）

感染症対策については、世の中は大分、緩くなってきていますが、病院だったり高齢者施設等はまだ対応を行っていいるところが大半だと思います。今後も油断せずにしっかりおこなっていくことが大事だと思います。

A―食事の際のアクリル板は、無くしましたが、マスクの着用は継続させていただいています。今後も世の中の様子と比べながら調整していきたいと思いますのでどうかご教示をお願い致します。

・戸〇郁様（当該サービスに係る識者）

相変わらず、ご利用者様はしっかり機能訓練体操をおこない、高齢とは思えないほどしっかり参加され、終了後も心地よい疲れで丁度よいとのお声をいただいております。

A→身体機能が向上まではいかないとしても、低下せずにしっかり維持できているのは、戸辺さんがしっかり利用者様の事を考えながらやってくれているからだと思います。ありがとうございます。

４．「感染症対策の強化に関する委員会」および「高齢者虐待防止の推進に関する委員会」について

５．閉会

以上

別紙①　通所されている利用者の方々について（ご年齢、男女比、平均介護）

2025年3 月26 日現在

NO	イニシャル	性別	年齢	要介護度
1	K様	女性	80	3
2	I様	女性	94	4
3	N様	女性	94	2
5	K様	女性	81	1
7	F様	女性	90	3
8	Y様	女性	97	3
9	S様	女性	97	3
11	O様	女性	94	3
12	U様	女性	89	1
13	K様	女性	101	要支援2
14	M様	女性	89	3
16	Y様	女性	92	2
17	M様	女性	83	2
18	S様	女性	92	1
19	I様	男性	95	3
20	K様	女性	85	2
21	K様	女性	87	4
22	K様	男性	89	5
23	M様	女性	89	4
24	T様	女性	79	1
25	M様	女性	81	1
26	I様	女性	93	1
27	I様	女性	81	2
28	A様	男性	85	3
29	A様	女性	81	2
30	S様	女性	82	1
31	Y様	女性	85	1
32	O様	女性	78	1
33	N様	女性	89	2
34	T様	女性	88	1
36	Y様	男性	82	3
37	M様	男性	89	2
38	I様	女性	72	1
39	Y様	男性	89	1
40	S様	女性	78	1
41	O様	女性	85	1
44	T様	女性	74	1
45	I様	女性	90	1
46	I様	女性	83	1
47	S様	女性	77	1
48	F様	男性	103	3
49	K様	女性	87	2
50	N様	女性	82	1
51	N様	女性	79	2
52	T様	女性	82	3
53	N様	女性	94	2

男性	7名
女性	40名
男女比	13対86
平均年齢	86.7
平均要介護度	2.0

別紙②　職員の体制

❖ソラノイロでは、定員 13 名に対し、職員 4 名の体制で対応しています。4 名の他に創作活動や体操を専門的に行うアルバイトがいます。また、麻雀、将棋、臨床美術、外出レク手伝い、私の物語（自分史作成）などを行ってくれるボランティア（有償ボランティア含む）の方にも来ていただいています。

社員		**4 名**
男性		**3 名**
女性		**1 名**
アルバイト		**7 名**
男性		**0 名**
女性		**7名**
令和 4 年(1 月ー)	**採用者数**	**0 名**
	離職者数	**0 名**
令和 5 年(1 月ー)	**採用者数**	**0 名**
	離職者数	**0 名**
令和 6 年(1 月ー)	**採用者数**	**0 名**
	離職者数	**0 名**
令和 7 年(1 月-)	**採用者数**	**1 名**
	離職者数	**1 名**
令和 8 年(1 月—)	**採者数**	**0 名**
	離職者数	**1 名**
令和 2 年 11 月 1 日現在ボランティア		14 名
令和 3 年 10 月 1 日現在ボランティア		16 名
令和 4 年 3 月 1 日現在ボランティア		19 名
令和 4 年 11 月 1 日現在ボランティア		16 名
令和 5 年 3 月 1 日現在ボランティア		16 名
令和 5 年 11 月 1 日現在ボランティア		17 名
令和 6 年 3 月 1 日現在ボランティア		17 名
令和 6 年 11 月 1 日現在ボランティア		16 名
令和 7 年 3 月 1 日現在ボランティア		15 名
令和 7 年 11 月 1 日現在ボランティア		14 名
令和 8 年 3 月 1 日現在ボランティア		15 名

別紙③　イベント　＊写真撮影時のみマスクを外しています。

<table>
<tr><td>NHK 放送博物館へ外出
</td><td>夢花保育園園児と交流
</td></tr>
<tr><td>仲の良い友人のお誕生日
</td><td>池上梅園へ外出①
</td></tr>
<tr><td>春の創作活動
</td><td>池上梅園へ外出②
</td></tr>
</table>

別紙④　ヒヤリハット、事故の状況および今後の改善策（主なもの）

内容	改善策
立位、歩行が不安定な両手引き介助が必要な対象者が一人で立ち上がり歩き出しそうになっているのを数回確認し、ヒヤリとした。	日により、トイレに行きたい願望が強く多い時があるので、スタッフ全員に周知し、見守りや対応を強化する。
対象者が送迎者から降りるときにふらついた為、ヒヤッとした。	見守り確認し、転倒のないようしっかり介助する。
認知症がある対象者が、午後になると帰宅願望が強くなり、外に一人で出そうになってヒヤリとした。	そうなる前に、対策をするか、そのような状況になってしまったら、否定せずに話を聞き、落ち着いていただく。
対象者が、体重測定の際にバランスがうまく取れていなく、ふらつきが大きく転倒しそうになりヒヤリとした。	介助者がしっかりした声かけと寄り添いの見守り介助をする。
水分関係はとろみをつける対象者に、とろみをつけないでだしてしまった。	毎回忘れないように情報共有し、水分にしっかりとろみをつけて提供する事を心掛ける。

別紙⑤　防災・避難・通報・初期消火訓練の実施状況

開催日時：令和８年３月 18 日（水）13：30 分　より
参加者
・ソラノイロスタッフ　４名
・ご利用者　13 名
開催場所：ソラノイロ

実施内容：スタッフからの話（避難経路、避難灯、熱感知器、消火器の説明、緊急通報方法の説明）
＊消防署の方々と都合が合わず、スタッフが中心となり実施。

・質疑応答
「避難のタイミングについて教えてください」ご利用者様⇒施設の立地により避難のタイミングは異なります。高齢者施設では警戒レベル３（高齢者等避難）が避難開始の目安になります。＊警戒レベル３とは→高齢者等は非難する段階の事。
「火災の場合、消防車が到着するまで何分かかりますか？」ご利用者様⇒消防士は、出動指令を受けてからおおよそ１分で出動します。出動してから全国の平均では 7～9 分くらいと言われています。

・避難訓練
全員で外に出る訓練　＊練習用消火器が無いため、消火訓練は省略。
①　火災を覚知・通報　②現場確認・初期消火　③避難誘導　④安否確認

※まとめ：介護施設の避難訓練では、一般的な訓練とは異なる特別な配慮が必要で、身体に障害がある方や認知症の方などは即座に対応できない可能性があるため、職員同士の連携や役割分担が求められる。防災に関して最新の動向など、日々、訓練や学びが必要だと思いました。

別紙⑥　地域との連携

① 年に何度か近くの目黒区郷土資料館を訪問し、資料館職員の方から各区の歴史の説明を受けている。
② 社会福祉協議会や郵便局へのチラシの設置などから、地域ボランティア（有償含む）の方にお手伝いをいただいている。
将棋、麻雀、臨床美術、手品、楽器演奏など。
③ 近隣の「夢花保育園」の園児と交流している。（ハロウィンの日に園児へお菓子プレゼント、ハイタッチ、会話、歌のプレゼントなど）この交流により、沢山の笑顔と涙を流す利用者様もいます。＊毎年行っています。

高齢者虐待防止の推進に関する委員会
～利用者の人権の擁護、虐待の防止の観点から、虐待の発生又はその再発を防止する～

＜開催日＞令和８年３月 27 日
＜参加者＞　瓜〇孝〇様（ご利用者）　ご家族：杉〇文〇様（杉〇喜〇子様ご家族）　神〇恵〇様（地域住民の代表者）鈴〇恭〇様（目黒区介護保険課）　戸〇郁様（整体師・訪問介護職）（当該サービスに係る識者）　鈴〇礼〇様（感染症に専門知識を有する者）野〇大〇（ソラノイロ管理者）

１．　虐待の定義（虐待防止のための指針より）

２．　施設内での虐待の状況について
以下はデイサービス「ソラノイロ」での高齢者虐待防止に関する実施内容である。
１）虐待の発生状況の確認
今期において、ご利用者に対する虐待事案は確認されていない。今後も虐待の未然防止と早期発見に努める。
２）言葉遣い・対応方法の確認
ご利用者に対して威圧的な口調や命令口調にならないよう注意し、尊厳を守った丁寧な対応を心掛けている。
３）身体介助時の対応確認
移乗、排泄、入浴等の介助時には、ご利用者の身体状況や気持ちに配慮し、無理な介助や乱暴な対応を行わないよう確認している。
４）必要なケアの実施確認
水分補給、排泄介助、見守り等、必要なケアを適切に実施し、職員都合で後回しにしないよう努めている。
５）金銭・所持品等の取扱い確認
ご利用者の金銭や所持品については、所持いただかないというルールに沿って適切に対応している。
６）不適切ケアの防止
虐待にあたる行為だけでなく、不適切な声掛けや配慮に欠ける対応がないかについても確認し、気になる点があれば職員間で共有している。
７）相談・報告体制の確認
虐待や不適切ケアが疑われる場合は、速やかに管理者へ報告し、一人で抱え込まないことを再確認している。
８）指導
虐待防止に関する周知と指導は継続して実施しています。

以上

３．最後に

虐待の定義をはっきりと認識し、職員一同、今後も虐待防止に力を注いで参ります。

以上

感染症対策の強化に関する委員会
～感染症の発生予防及びまん延等に関する取組の徹底～

＜開催日＞令和８年３月 27 日
＜参加者＞　瓜〇孝〇様（ご利用者）　ご家族：杉〇文〇様（杉〇喜〇子様ご家族）　神〇恵〇様（地域住民の代表者）鈴〇恭〇様（目黒区介護保険課）　戸〇郁様（整体師・訪問介護職）（当該サービスに係る識者）　鈴〇礼〇様（感染症に専門知識を有する者）野〇大〇（ソラノイロ管理者）

１.「感染症の予防及びまん延の防止のための指針」について

２．事業所内での感染症対策について
・体温チェック（職員出勤時、ご利用者送迎者乗車時・通所到着時・帰宅前）
・手洗いおよび手指消毒（職員出勤時・食事前等適時、ご利用者到着時・トイレ後・食事おやつ前）
・換気（午前中、午後に担当者を決めて定期的に実施。空気清浄機の常時運転）
・食事時のパーテーション（常に実施）
・マスクの着用（常に実施）

３．感染症発生時の対応について

１）直近での感染症発生は 2024 年 10 月上旬。職員２名、ご利用者３名が新型コロナウィルスに感染　＊前回の運営推進会議開催時以降、感染症は発生しておりません。
２）事業所としての対応
①室内の次亜塩素酸での消毒
②各ご利用者（ご家族）・職員へ連絡し、発生状況を把握
③ケアマネジャーへの連絡
④各ご利用者（ご家族）・職員へ連絡し、状況の報告と今後の利用および出勤予定を確認
⑤感染したご利用者および職員には、発症日を０日として、５日間の自宅待機を要請

4．感染症対策の強化について

以下はデイサービス「ソラノイロ」での感染症対策の実施内容である。
１）最近の感染症発生状況の確認

今期におけるインフルエンザおよびコロナの感染はご利用者、職員共になし

２）　手洗い・手指消毒・マスクの実施状況確認

手洗い・手指消毒：通所開始時（到着時)、トイレ利用時、昼食およびおやつ前（アルコール消毒）に実施している

マスク：職員は全員着用、ご利用者は極力着用している（認知症などで外される方以外）

３）　送迎・食事・入浴・排泄介助時の感染対策

送迎時の体調確認、食事前の手指消毒とテーブル消毒、入浴時の共用部清掃、排泄介助時の手袋着用と介助後の手洗いを実施している

４）　嘔吐・下痢・発熱者が出たときの対応手順の確認

体調不良時は静養できる場所へ案内し、ご家族へ連絡の上、お迎えや受診を依頼している。症状に応じて利用中止や送迎見合わせ、緊急搬送を判断し、汚染箇所がある場合は処理・消毒を実施している

５）　物品の在庫確認

手袋、マスク、消毒液、ペーパータオル等の在庫状況の確認を継続して実施している

６）　清掃・消毒方法の確認

テーブル、トイレ、浴室、送迎車、共有物品などの共有部分は日常的に清掃し、必要時や汚染時にはその都度消毒を実施している

７）　職員への指導

感染対策の周知は継続して実施しており、嘔吐物処理や感染症発生時対応についても、必要時に手順確認を行っている。

5. 最後に

新型コロナウィルスは、５類に変更になり、街中ではマスク着用の方が少なくなりましたがまだ感染は存在します。感染による高齢者の方へのダメージは大きいため、今後も感染症対策に力を注いで参ります。

以上